



平成 30 年 1 月 29 日

各 位

会 社 名 SMK株式会社
代表者名 代表取締役社長 池田 靖光
(コード番号 6798 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員 大垣 幸平
(TEL. 03-3785-1111)

通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 29 年 10 月 25 日に公表いたしました平成 30 年 3 月期（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）の通期業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成 30 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 29 年 4 月 1 日～平成 30 年 3 月 31 日）

| | 売 上 高 | 営業利益 | 経常利益 | 親会社株主に 帰属する 当期純利益 | 1 株当たり 当期純利益 |
|-----------------------------|---------------|--------------|--------------|-------------------------|-----------------|
| 前回発表予想（A） | 百万円 62,500 | 百万円 2,400 | 百万円 2,700 | 百万円 2,900 | 円 銭 43.87 |
| 今回修正予想（B） | 60,000 | 1,000 | 1,400 | 2,300 | 34.79 |
| 増減額（B－A） | △2,500 | △1,400 | △1,300 | △600 | |
| 増減率（％） | △4.0 | △58.3 | △48.1 | △20.7 | |
| （ご参考）前期実績 （平成 29 年 3 月期） | 62,971 | 630 | 1,398 | 1,017 | 15.17 |

2. 修正の理由

平成 30 年 3 月期通期の連結業績につきましては、売上高は得意先の需要減や競合メーカーとの競争激化により情報通信、家電市場において前回予想を下回る見込みです。営業利益及び経常利益は新規市場開拓による新製品投入と拡販、原価低減により利益確保に努めておりますが、売上高の減少、新製品立ち上げによるコスト増、及び原価低減が想定より遅れていることにより前回予想を下回る見込みです。親会社株主に帰属する当期純利益は、営業利益及び経常利益の減少により前回予想を下回る見込みです。

(注) 上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであって、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があることをご承知おきください。

以 上